



兒こ雷らい也や豪傑ごうてつ譚たん  
 下したの卷まき第六だいろく篇へん



^13  
 3878  
 72







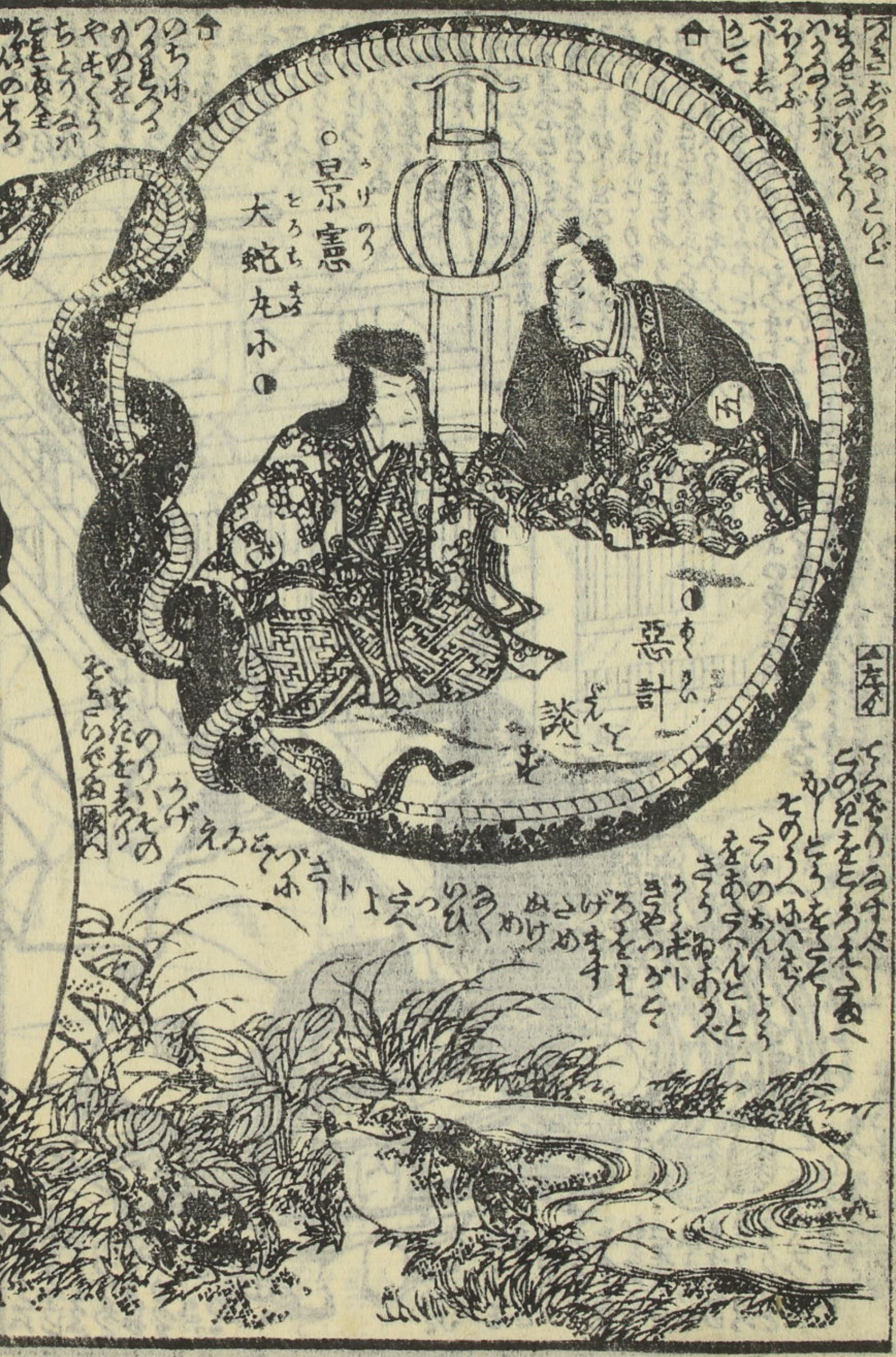












目九百九十一第

一五

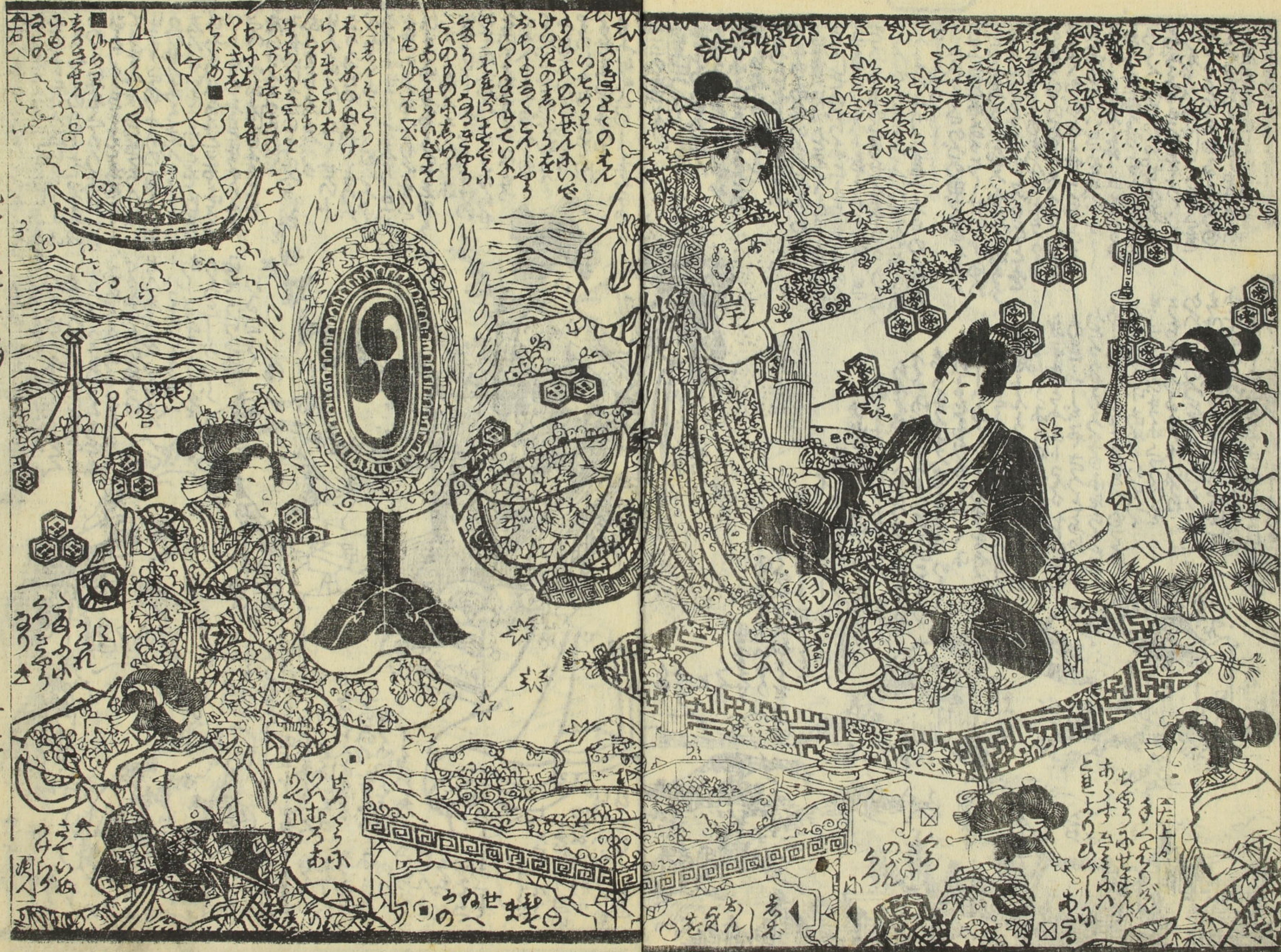




























細手蛙仙が密書をよめて  
 藁碓兒雷也が危言を  
 救ふ廿七篇小委小す

天保水垢の井小つら  
 うらみぢあつらつら  
 ソレヤトぢあつらつら  
 三十七巻八つら  
 備書 交來

種員作國芳画

一 兎雷也豪傑譚

四拾五篇

二 休草紙

拾五篇

一 風俗淺間獄

拾四篇

一 黄金水大盡盃

拾七篇

書肆  
 地本  
 問屋

芝神明前  
 和泉屋  
 市兵衛

銀座四丁目  
 同支店



